令和８年度　朝日町立西五百川小学校だより

ポ プ ラ

第４号 令和８年６月１６日　　校長 奈良﨑芳晴

「一歩ずつ進み続ける西小っ子」

連休明けの５月７日、みだしの児童会スローガンが朝会で発表されました。このスローガンを目にした時、大切なことのつまっている「重み」を感じました。自分がしたいことはもちろん、それだけでなく、しなければならないことも日々しっかり行うことが「一歩ずつ」という言葉に、その地道な日々の積み重ねの結果として「進み続ける」こととなり、特定のだれかではなく、西小すべての子供が一人一人取り組むことが文末の「西小っ子」という言葉に示されていると考えたからです。

また、大人も子供のような一面をもっていることを考えるならば、「西小っ子」とは、西小の教職員をも含めた包括概念であり、西小で今をともに生きる者すべてに通じる行動目標と、自分事として考えたからです。

さて、日頃の生活に目を向けると、どの方角に「歩」を進めればよいかと路頭に迷ったり、これまで取り組んでいたことが急に停滞したりすることも多いです。一歩ずつ進み続けることをさえぎられる場面も実際にあることから、このスローガンをどう考えたらよいのだろうとも思いました。答えの定まらない「問い」ですが、こうした「問い」を日頃からもち続けることは、迅速性や簡潔性が求められる今の世の中で、未解決な事柄を抱え、大事に温め続ける耐力を養うことにもなると考え、示された言葉をじっくり鑑賞しています。



私は、路頭に迷うことを「『歩』を踏み出す方向を見定める模索の時」と、停滞することを「進み続けるエネルギーの充電の時」と考えました。マイナスに考えられそうな中、そこに潜むプラスの価値を見出したいと思う気持ちが背景にはあります。

子供たちはどう考えるのでしょう。タイミングを図りながら、問いかけてみたいと思います。

町陸上競技記録会

５月２０日、宮宿小、大谷小、西五百川小、町内３校の子供たちが西小グラウンドに集い、晴天の中、令和８年度町陸上記録会が行われました。１００ｍ走、７０ｍハードル走、８００ｍ・１０００ｍ走、走り幅跳び、走り高跳び、男女混合４００ｍリレーと、各種目に５・６年生の子供たちがエントリーし、互いに競い合いながら自己記録の更新に挑みました。



５・６年生の走る姿や跳ぶ姿は輝いており、“美しい”と思いました。本校３・４年生や１・２年生が、５・６年生のがんばりを応援する姿からは、応援しながら自分自身の近未来像を具体的に思い描き、自己成長の羅針盤になっていると考えました。西小の伝統応援がグラウンドに響き、さわやかな風となっていました。

閉会式後、記念写真を撮る際に、５・６年生の子供たちは一列に並び、自発的に肘を曲げ、全員で１つのチェーンをつくっていました。「白田先生も一緒にしよう！」と呼びかける子供の声も聞かれ、その様子を見ながら胸が熱くなりました。

さらに感動したのはその後の給食の時間。６年生のＲさんと５年生のＯさんは、昼の放送当番の仕事を「ふつうに」していました。午前中、陸上記録会でがんばったのだから今日の仕事は休みとする等とねぎらいの気持ちで常時活動を軽減することもできますが、ＲさんやＯさんは、年に一度の町陸上記録会という大イベントを終えるとすぐに気持ちを切り替え、自分がしなければならない日頃の仕事へと戻っていきました。特別モードから通常モードへスムーズに切り替える姿に、しなやかで、かつ、たくましいと驚きました。目の前の子供の、健気に、素直に、誠実に、与えられた世界で精一杯生きる姿から我々大人が学ぶことは多い、と率直に感じたところです。



相撲大会



台風６号の影響も最小限にとどまり、６月４日、伝統ある相撲大会を開催することができました。

多くの人にとって、相撲「について」知ることはできても、本格的な土俵の上で、相撲「を」とることはできません。実際に相撲「を」とってみることで知り得ることは、相撲「について」見たり聞いたり調べたりして得ることよりも、はるかに身体的で、かつ、本質的な学びであると感じました。



相手とぶつかったときの衝撃、行司の掛け声で対峙したときの相手の眼差しの恐ろしさ、相手から投げ倒されたときの痛み、逆に、タイミングを見計らってかけた足技が成功したときの喜び、土俵に上がったときの空気感、土触り、踏み心地等は他に替え難く、子供にとって生涯残る貴重な体験、かけがえのない「時」として刻まれたと感じています。

勝負中の子供の姿を見ていると「頑張れ！」という声が自然と出ました。勝負が決まった後には会場全体から大きな拍手が一斉にわき起こりました。本気で取り組む人の姿は見ている周りの者の心を打ちます。



勝負ですから勝ち負けがつきます。スポーツのよさの１つに「肉体的にも精神的にも完全敗北を味わうこと」が挙げられます。武道である相撲もスポーツと重なるところがあると考えますので同じことが言えるでしょう。

子供たちは勝つ喜びや嬉しさを、そして、負ける悔しさや悲しさを味わいました。

喜びや嬉しさは人を「豊かに」します。

悔しさや悲しさは人を「深く」します。

学校では、子供一人一人の頑張りを認め、励まし、勇気づけ、勝負結果を糧とし、たくましく生きていく人間を、そして、人の痛みのわかる人間を育てて参ります。



最後になりますが、繰り返し相撲指導をしていただいた佐竹亮一様、弓取指導をしていただいた菅井道也様、審判をしていただいたＰＴＡ役員の皆さま、ありがとうございました。

令和８年度

第１回学校運営協議会

５月１３日に第１回学校運営協議会が開催され、次の議題が話し合われました。

議題１「西五百川小学校の閉校に向けて」

記念式典や記念事業・記念誌等について、今後検討する必要がある。

議題２「さらに地域を愛する子どもを育てるために」

子供が減り、子供の声が聞かれなくなった現状、田植え踊りの継承を断念せざるを得ない実情、率先して地域に足を運び、地域を知り、地域を学んでほしい。地域の様々な方を学校につないでいただけるとありがたい。

令和８年度　７月の予定　朝日町立西五百川小学校　　2026/6/10

日	曜	予定	給食	下校時刻					
				１年	２年	３年	４年	５年	６年
1	水	安全の日	○	14:40			15:25		
2	木	保護者面談（希望）	○	14:40				15:25	
3	金	保護者面談（希望）	○	14:00		14:40			
4	土								
5	日								
6	月	職員会議	○	14:40					
7	火	ぶなの実（読み聞かせ）	○	14:40		15:25			
8	水	委員会活動	○	14:40			15:25		
9	木		○	14:40			15:25		
10	金	１・２年授業研究会（５校時）	○	14:40					
11	土	海の子山の子交流事業①（４～６年参加）　１～３年弁当日	×	14:40			別紙による		
12	日								
13	月	振替休業日							
14	火	清掃強調週間（～１７日）	○	14:40			15:25		
15	水	通学班会	○	14:40					
16	木	５・６年喫煙防止教室（５校時）	○	14:40			15:25		
17	金	経営改善指導部会	○	14:00		14:40			
18	土								
19	日								
20	月	海の日							
21	火		○	14:40			15:25		
22	水	集会（生徒指導）　委員会活動（反省）	○	14:40			15:25		
23	木	水泳授業公開	○	14:40				15:25	
24	金	水泳授業公開予備日	○	14:00		14:40			
25	土								
26	日								
27	月		○	14:40					
28	火	終業式　経営改善会議　研究全体会	○	13:30					
29	水	夏季休業（～８月２５日）　諸帳簿提出							
30	木								
31	金								